

# 野菜花き実科・研究科の紹介

〒 399-6461 長野県塩尻市宗賀床尾 1066-1  
長野県農業大学校農学部野菜花き実科・研究科  
TEL:0263-52-1148 FAX:0263-54-6340

長野県農業大学校は、将来の長野県農業・農村の担い手となる優れた農業者の養成を目指しています。野菜花き実科・研究科では、野菜・花き・畑作物(大豆・そば)を対象に幅広く習得できる大学校として、学生を受け入れています。



【野菜花き実科・研究科のある長野県野菜花き試験場の建物とほ場】

## どんなことが学べるか・・・

- ★当校では、園芸・畑作農業全般について幅広く学び、その中から自分が特に学習したい分野を選択し、専攻することができます。
- ★野菜花き試験場では、野菜・花き・畑作物に関する試験研究に取り組んでおり、次のような分野の最先端の学習ができます。
  - ・レタス・アスパラガス・夏秋イチゴ・カラーピーマン・セルリー・加工トマト等の野菜栽培・育種技術
  - ・トルコギキョウ・アルストロメリア・カーネーション・シクラメン等の花き栽培技術
  - ・大豆・そばの畑作物栽培・育種技術
  - ・露地野菜の機械化、低コスト・省力栽培技術や施設栽培の省エネ技術
  - ・環境に優しい減肥技術や総合防除による減農薬栽培技術
- ★当校では、試験場の研究職員に加え農業技術課専門技術員など多彩な教職員らが指導します。また、農作業車の運転などの実践的な操作・整備テクニックも学ぶ事ができます。
- ★現地の先進的な生産者を訪れ、学習する機会を設けています。

## 修学年限は・・・

原則として1年間実科で勉強します。  
希望者は、更にもう1年研究科に進学して、より高度な学習・技術習得が出来ます。

## 入学資格は・・・

農業を志す強い意欲のある健康な人。  
農業後継者を目指す学生への指導を重点にありますが、非農家の方でも将来、農業法人や農業関連企業への就職を考えている人にも対応しており、農業知識や経験がない、少ない人でも大丈夫です。

## 取得可能な資格類は・・・

大型特殊運転免許(農耕車)・大型特殊牽引免許(農耕車)・危険物取扱者・毒劇物取扱者・フォークリフト運転免許・玉かけ技能等

## 通学方法は・・・

寮はありませんので、自宅通学が基本です。親元を離れて一人暮らしをしながら通学する学生もいます。

## 必要な経費は・・・

(実科生で1年間での目安)

入学金	5,650	円
授業料	42,000	円
教科書代	45,000	円程度
産地視察研修費	80,000	円程度
保護者会費	30,000	円程度
教材費	10,000	円程度
免許試験その他※	100,000	円程度

(※取得・受講の項目により金額に差があります)

## 経費の補助は・・・

県では新規就農者や農業後継者支援のために様々な支援を行っています。

詳しくは長野県農業・担い手育成基金のHP(<http://www.nagano-ninaite.or.jp>)をご覧ください。

## 卒業後は・・・

- ・卒業生は就農の他、農業関連企業(農業法人、農園、市場など)へ就職する学生もいます。
- ・卒業後も、先生と卒業生の絆を強く持ち、技術相談や営農アドバイス等を行います。

## 勉強のひとこま

講 義

フラワーアレンジメント

特別授業(管理機の使い方)



## 専攻研究(平成28年度)

### 【実科】

- ① ジュース用トマト品種の圃場貯蔵性調査
- ② トルコギキョウの鉢サイズが生育開花に及ぼす影響
- ③ ダリアの仕立本数による品質変化
- ④ レタス細菌性病害に対する品種間差及び薬剤防除

### 【研究科】

- ① ミントマトの不織布ポット栽培における品種間差
- ② カボチャの保存場所による品種間の品種変化の調査
- ③ イチゴの新品種育成(2次選抜の評価)
- ④ 緑肥への窒素施肥量の違いが後作ハクサイに及ぼす影響
- ⑤ 品種及び肥料の種類の違いがキャベツの生育・食味に及ぼす影響

### 【 問い合わせ先 】

長野県農業大学校農学部野菜花き実科・研究科

特別教授 篠原 覚

TEL:0263-52-1148

FAX:0263-54-6340

e-mail:nogyodai-yasaikai@pref.nagano.lg.jp